

視点は 作業の効率性

都市の現場で大きな作業量を稼ぐSK125W。

1クラス上の
バケット容量0.51m³。

ゆとりのパワー、
高出力エンジンを搭載。

燃焼効率のよい電子制御コモンレール式エンジン採用。従来機より25%も大きなクラス最大のエンジン出力を発揮します。

●エンジン出力

118kW {160PS}



土質を選ばない力強い
掘削力。

最適な掘削バランスで硬い土や粘土質の地盤も効率よく掘削します。

●バケット掘削力

82.7kN {8,430kgf}

●アーム掘削力(1.9mアーム)

62.2kN {6,650kgf}

省エネタイプの油圧モータ
駆動冷却ファン採用。

ラジエータファンは冷却水温度に合わせてファン回転数を制御することで効率アップ。ファンの消費馬力をより小さく抑えています。

スムーズ操作を実現する
油圧システム。

旋回揺れ戻り防止機構、新アーム引き可変再生システム、ブーム下げ再生機構などにより、定評ある「コベルコのスムーズ操作」を実現しています。

安定性得られるアウトリガ仕様を
オプション設定。

アウトリガは左右独立操作が可能。歩道乗り上げ作業や傾斜地での作業でも車体を水平に維持でき安定した作業が行えます。

走行速度アップ、
時速39.0kmを実現。

大きなエンジン出力と走行モータの容量アップにより、力強い加速力、走行力を発揮。ダブルタイヤ型でクラス最速の高速走行を実現。公道で流れにのってスムーズに走れます。

36.0km/h → 39.0km/h
(SK100W)



走行中に変速できる
油圧駆動走行システム。

トランスミッションにクラッチを備えたパワーシフト式の走行油圧駆動システムを採用。走行中に1速⇄2速の切り替えがシフトレバーでタイミングよく行えます。

路地に強い小さな直角通路幅。

2WD走行時には最小回転半径6.5m。直角通路幅も小さいので、街中や住宅地の狭い曲がり角でもラクに通抜けれます。



WHEEL SHOVEL SK125W

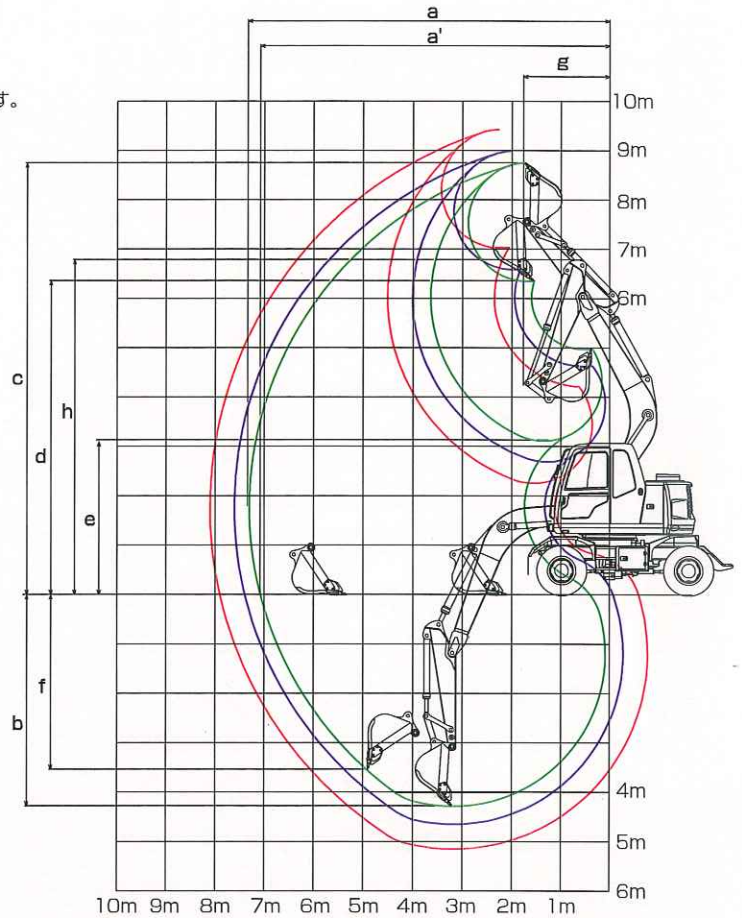
バックホウ作動範囲図 ●バケットを反転すれば、ショベル作業ができます。

(単位:mm)

項目	アームの種類	1.9mアーム	2.27mアーム	2.77mアーム
a-最大掘削半径		7,320	7,630	8,120
a'-床面最大掘削半径		7,080	7,400	7,910
b-最大掘削深さ		4,260	4,630	5,130
c-最大掘削高さ		8,790	9,040	9,470
d-最大ダンプ高さ		6,370	6,620	7,050
e-最小ダンプ高さ		3,140	2,720	2,280
f-最大垂直掘深さ		3,510	3,860	4,340
g-最小旋回半径		1,750	1,700	1,930
h-同上時高さ*		6,810	6,780	6,780
標準バケット容量(山積)		0.51m ³	0.51m ³	0.23m ³

*2.27mアーム、2.77mアームではバケットとキャブが干渉します。

— 1.9mアーム
— 2.27mアーム
— 2.77mアーム



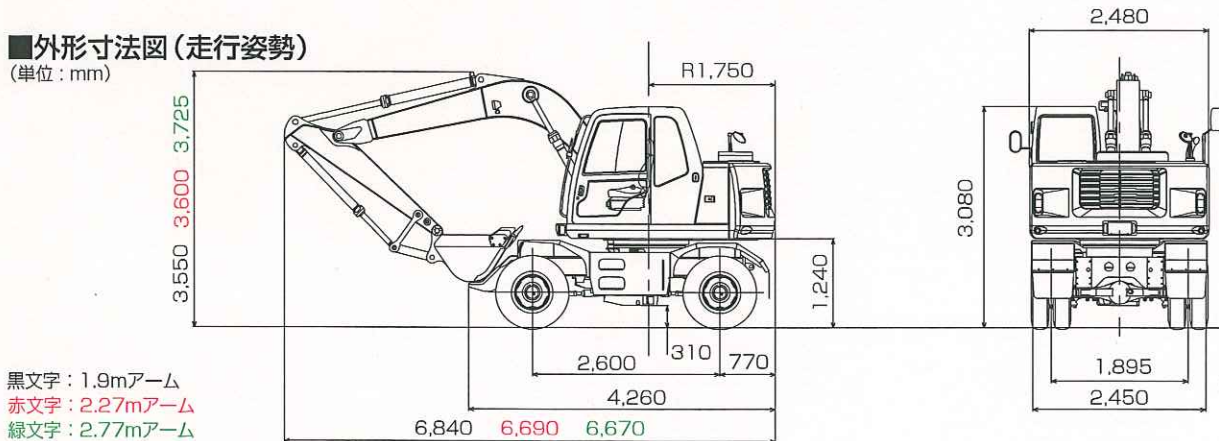
各種バケットの仕様と組み合わせ

項目	種類	ホウバケット						
		幅狭					標準	
タイプ		一般掘削						
用途		一般掘削						
バケット容量	m ³	0.17 (0.15)	0.23 (0.21)	0.30 (0.26)	0.37 (0.32)	0.45 (0.40)	0.51 (0.45)	
バケット口幅	サイドカッタ有	mm	—	600	700	800	950	1,000
	サイドカッタ無	mm	450	500	600	700	850	900
ツースの数		3	3	3	4	4	5	
組み合わせ	1.9mアーム		○	○	○	○	◎	
	2.27mアーム		○	○	○	○	◎	
	2.77mアーム		○	◎	△	—	—	
	側溝掘りブーム		○	○	◎	△	—	
	テレスコピックアーム		○	◎	—	—	—	

バケット容量は新JIS表示で()内は旧JIS表示です。◎印は標準の組み合わせ、○印は一般作業、△印は軽作業を示します。

外形寸法図(走行姿勢)

(単位:mm)



黒文字: 1.9mアーム
赤文字: 2.27mアーム
緑文字: 2.77mアーム